



平成31年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月12日

上場会社名 株式会社 エスポア
コード番号 3260 URL <http://www.es-poir.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田上 滋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 寺田 幸生

TEL 052-622-2220

四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	728		88		47		38	
30年2月期第2四半期								

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 38百万円 (%) 30年2月期第2四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	26.08	
30年2月期第2四半期		

平成31年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成30年2月期第2四半期の数値及び平成31年2月期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	9,642	1,114	11.6
30年2月期			

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 1,114百万円 30年2月期 百万円

平成31年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成30年2月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		0.00		5.00	5.00
31年2月期		0.00			
31年2月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,697		185		99		82		55.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成31年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期2Q	1,524,000 株	30年2月期	1,524,000 株
期末自己株式数	31年2月期2Q	36,041 株	30年2月期	36,040 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期2Q	1,487,960 株	30年2月期2Q	1,487,960 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用情勢の改善が進み、景気は緩やかな回復基調をもって推移いたしました。一方、海外では米国と中国における貿易摩擦が今後の世界経済に与える影響が懸念されております。

このような状況のもと、当社グループは開発・販売事業として宅地開発1物件の販売活動ならびに賃貸・管理事業として商業施設5物件の事業活動をいたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高728,513千円、営業利益88,280千円、経常利益47,949千円、親会社株主に帰属する四半期純利益38,812千円となりました。

セグメント別実績は、次のとおりとなります。

① 開発・販売事業

開発・販売事業は、神奈川県横須賀市（1物件）の宅地及び建売販売を行い、宅地1区画を引き渡ししました。

この結果、売上高は28,255千円となり、セグメント損失は895千円となりました。

② 賃貸・管理事業

賃貸・管理事業は、北海道内（3物件）、神奈川県横浜市（1物件）及び石川県河北郡（1物件）の商業施設合計5物件の賃貸及び運営管理を行いました。この結果、売上高は700,258千円となり、セグメント利益は169,899千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、9,642,907千円となりました。主な内訳は、土地が6,310,521千円、建物及び構築物が2,426,333千円であります。

負債合計は8,528,518千円となりました。主な内訳は、長期借入金（1年以内返済予定の長期借入金を含む）が6,913,777千円、関係会社長期借入金（1年以内返済予定の関係会社長期借入金を含む）が858,000千円であります。

純資産合計は1,114,388千円となりました。主な内訳は、資本金が851,800千円、利益剰余金が274,312千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年10月11日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	378,481
売掛金	25,614
販売用不動産	448,037
仕掛販売用不動産	21,905
その他	22,200
流動資産合計	896,240
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	2,426,333
土地	6,310,521
その他（純額）	5,196
有形固定資産合計	8,742,052
無形固定資産	987
投資その他の資産	3,627
固定資産合計	8,746,667
資産合計	9,642,907
負債の部	
流動負債	
工事未払金	4,900
1年内返済予定の長期借入金	141,353
1年内返済予定の関係会社長期借入金	24,000
その他	183,720
流動負債合計	353,974
固定負債	
長期借入金	6,772,423
関係会社長期借入金	834,000
その他	568,121
固定負債合計	8,174,544
負債合計	8,528,518
純資産の部	
株主資本	
資本金	851,800
資本剰余金	4,800
利益剰余金	274,312
自己株式	△16,524
株主資本合計	1,114,388
純資産合計	1,114,388
負債純資産合計	9,642,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	728,513
売上原価	555,411
売上総利益	173,101
販売費及び一般管理費	84,821
営業利益	88,280
営業外収益	
受取保険金	1,431
その他	72
営業外収益合計	1,504
営業外費用	
支払利息	41,514
その他	321
営業外費用合計	41,835
経常利益	47,949
税金等調整前四半期純利益	47,949
法人税、住民税及び事業税	7,151
法人税等調整額	1,984
法人税等合計	9,136
四半期純利益	38,812
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,812

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	38,812
四半期包括利益	38,812
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	38,812
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	47,949
減価償却費	93,133
受取利息及び受取配当金	△1
支払利息	41,514
売上債権の増減額(△は増加)	△4,749
たな卸資産の増減額(△は増加)	7,630
前払費用の増減額(△は増加)	426
工事未払金の増減額(△は減少)	4,800
未払金の増減額(△は減少)	△33,190
未払費用の増減額(△は減少)	△713
未払又は未収消費税等の増減額	778
前受金の増減額(△は減少)	△1,304
長期預り敷金保証金の増減額(△は減少)	△14,259
その他	△1,460
小計	140,554
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△32,023
法人税等の支払額	△16,287
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,245
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△29,548
担保預金の預入による支出	△25,000
その他	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,550
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△70,676
関係会社長期借入金の返済による支出	△12,000
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△7,413
財務活動によるキャッシュ・フロー	△90,090
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△52,396
現金及び現金同等物の期首残高	330,878
現金及び現金同等物の四半期末残高	278,481

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

第1四半期連結会計期間より、株式会社ネオフリークを新たに設立したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

北海道胆振地方中東部を震源とする地震の影響について

平成30年9月6日（木）に発生いたしました北海道胆振地方中東部を震源とする地震により、当社が北海道地区に保有する商業施設の建物の一部において損傷等が発生いたしました。

現在、被災した当該資産の早期復旧に向けて対応中ではありますが、この地震による被害が翌四半期以降の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に及ぼす影響について、現時点では合理的に算定することは困難であります。